

第 4 2 回県・横浜・川崎・相模原四首長懇談会の報告事項について

報告事項	(2) 前回の懇談会における意見交換内容についての取組状況について イ 文化芸術施策の連携・強化について
取組課題	
東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会等の開催に向けて、各自治体で行っている文化事業の取組の現状や課題等の共有、推進会議の立ち上げやイベント情報の一元的提供、より広い枠組みでの連携について意見交換を行い、オリンピック・パラリンピック文化プログラム推進に向けた県内市町村の連携強化について検討を行う。	
実施状況	
<p>1 取組成果</p> <p>(1) 市町村への協力依頼について 平成 28 年 4～5 月に、県マグカル担当局長が県内全 33 市町村を訪問し、知事及び県内全市町村の首長で構成する協議会の設立や、今後のオール神奈川での取組について説明した。 その後、平成 28 年 10 月 8 日に、「神奈川県オリパラ文化プログラム推進協議会*」を設置した。 * 「ラグビーワールドカップ 2019 及び東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会神奈川推進会議」の「文化プログラム推進部会」として設置。</p> <p>(2) 国への働きかけ 平成 28 年 5 月、県マグカル担当局長が文化庁に対し、直接、文化プログラムについて、認定基準やガイドラインを早急に示すことや、早期の説明会の開催を要望した。 8 月に、文化プログラムの推進については、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と内閣官房が中心となることが示され、県はその詳細について情報収集を行っている。</p> <p>(3) 広い枠組みでの連携について 平成 28 年 2 月及び 7 月に、関東地方知事会東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた連絡会議において、文化プログラムに係る各都県の取組(検討)状況等について意見交換を行った。</p> <p>2 今後の課題</p> <p>(1) 県内市町村の連携体制作りについて 神奈川県オリパラ文化プログラム推進協議会において、オリパラ等に向けた文化芸術施策の推進を検討し、神奈川県が運営する文化芸術ポータルサイト「マグカル・ドット・ネット」で県内のイベントを一元的に見せていくなど、県内市町村との連携強化を図っていく。</p>	